

# 日刊磐城時報

本報社 磐城石城郡平町十四番地  
電話 八四一  
印刷 磐城石城郡平町十四番地  
電話 八四一  
代印 磐城石城郡平町十四番地  
電話 八四一  
廣告料 一行十四字 日金五拾銭  
印刷料 一行十四字 日金五拾銭  
日刊 (日曜、祭日) 休刊

## 平町の匡救事業

### 工事箇所變更更陳情

第三校裏道路工事は、工費が不足で不可能

#### 泉村會議員 當選者氏名

泉村會議員選舉は三十一日執行  
當選者左の如くである。

平第三小學校裏鎌田、堤之内間の道路新設工事は關係地主の反對から工費に不足を生じ一時保留となつたが、本年度匡救事業は工事箇所を指定されてゐるため同工事に割當られた九千八百圓を他に流用出来ずこのまゝ放置すれば消滅の結果となるので町當局では近くこれが流用方を縣に陳情する事に決定し目下工事個所の選定中である。

#### 四倉初町會

五日開會  
議員改選後の四倉町初町會は来る五日午前九時より開催することに決定した。

## 地方農事協議會

### 小麥増殖の協議

縣主催地方農事協議會は一日午前十時から本警察署會議室に開催したが、縣から野村、北川、田中の各技師、農事試験場から本橋技師、農事各町村技術員、勸業主任、農會出席席左の事項について協議した。

▲指示事項  
一、通苗代廢止 一、本年生産小麥の處理 一、小麥茶種  
縣警検査施行 一、小麥増殖獎勵事業 一、水田二毛作普及獎勵 一、自給肥料改良増産獎勵 一、米、麥、雜穀、茶種紫雲英原種普及及更新計劃

▲諮問事項  
昭和七年に關する生産小麥の販賣見込數量並に自村内消費見込數量。

#### 時の紀念日

平町の催はし  
第十四回時の紀念日は六月十日を期し全體的に行はれるが、平町では左の如き方針で宣傳に努力決定した。

一、當日は各學校校長又は其他教職員より適當なる機會に兒童生徒に對し時間勵行に關する講話をなすこと

## 石城の遠洋漁業は資金難で衰滅せん

### 飛塚水産試験場長談

石城各濱の鮭、鯉漁業は八九年前の盛況を以て對策を講せねば遠からず石城各濱の鮭漁は影を斷つものと一般漁家は非常に憂慮してゐる。右について縣立水試飛塚場長は語る。  
遠洋漁業が衰滅するのは資金に恵ぐまれず大型漁船を造れぬ爲で今後の漁業は何と云つても遠洋漁業であるから縣當局が此の點に留意し本縣漁業振興の爲資金融通の道を講ずべきである。宮城縣が進出したる來たのは十萬、二十萬圓と云ふ多額の金を融資した小漁村でも、現在の大型漁船のない處は殆んどなく本縣も大いに見習ふべきである。

二、サイレンにて正時報告正午午後七時の二回に亘り工場其の他のサイレン、氣笛、寺院の梵鐘を鳴らしむ  
三、街頭宣傳  
(一)宣傳ビラの配布  
(二)ポスターを各所に掲示

#### 磐中、平商 劍道選手

磐城中等學校および平商業學校劍道部では来る十八日午前十時から双葉中學校講堂において濱二郡中等學校劍道大會が開かれるのを期し全體的に行はれるが、平町では左の如き方針で宣傳に努力決定した。

△磐城中學校 和田弘尚、草野寅光、作山友三、大平浩、山形泉、小林允、三浦辰雄  
△平商業學校 山田定、田中政直、長谷川武士

## 木炭の縣營検査 六月一日から實施

濱三郡木炭組合が反對して頭張に懸するもの殆どなく現在組合つた縣營検査も愈々六月一日か費滞納者三千五百五十名此の金額から實施されることになり、検査四千二百五十圓の多額に上り、所長以下十八名の新任検査も配これでは組合の借金返済や自然屬されたが、同検査縣營實施を解職となる組合の検査員へ與へ前に現組合が清算事務を急ぎ大なる退職手當も無いので断然強硬となつて滞納整理を行つてゐる處分を執行し急速に整理を行ふが、縣營検査施行のため督促することになった。

## 最近の鯉漁況

### 水産試験場磐城丸の報告

縣立小名濱水産試験場指導船磐城丸は鯉漁場調査のため五月二十日午後六時小名濱港を出帆好成績裡に第一航海の漁場調査を了し二十八日午後四時三十分小名濱港に入港したが、その調査報告次の如くである。  
▲第一漁場 野島崎東四分三南 八十二度表面水温十九度三分(北緯三十四度四十五分東經百四十三度三十二分)五月二十三日午前七時三十分鯉約二百斤に會ひたるも餌付不良にして五百斤位の鯉二千五百斤尾を釣獲す  
▲第二漁場 野島崎東南八十四度表面水温十九度五分(北緯三十四度三十三分東經百四十三度三十二分)五月二十三日午後一時半鯉約二百斤に會ひたるも餌付不良にして五百斤位の鯉二百斤尾を釣獲す  
▲第三漁場 野島崎東南三百七十三度表面水温二十二度(北緯三十三度二十四分東經百四十四度四十五分)五月二十四日堤防缺溢氾濫するので七年度災

一家から 四名の軍人  
四倉町字本町横田丈吉氏は一家から左の四名の兵役者を出したので賞勳局總裁より木杯一個と感謝状を贈られた。  
横田丈吉、横田留吉、横田守治、横田常造

#### 鮫川疏水の 工事設計

縣耕地課では本年度から工事を施行する鮫川疏水農業水利改良事業の實施設計をするため小山田、瀧川兩技師、三田助手を一日から植田町に出張駐在せしむることに決した。

#### 川部村に 公益質屋

石城郡川部村では一般小農家の金融機關として何等まよつたものがなく非常な不便を感じてゐるので村有志間では公益質屋を設置すべくこれが事業資金として一萬二千五百圓の貸付方を縣經由で大藏省に申請した。

#### 共濟病院 石山博士經營

平町磐城共濟病院は磐城共濟會の經營であつたが負債の關係上建物は同町岡田千藏氏の所有に歸したので過般來關係者は今後の方針につき協議中のところ現院長石山謙博士に委任經營せしむる事となり岡田、石山共濟會幹部と會見六月一日から決した。従つて今後共濟會は人事金錢等細部の問題は權限を有しない事となつた譯である。

**外科専門**  
病室完備  
平町南町  
**×光線科**  
上田外科醫院  
電話一二九番

**各種運動具...特賣**  
△軟式用 最新型 ミット  
△硬式用 優秀なる野球バンド  
●競技用弊店...獨特なる  
●各種...運動服種類  
●各...も安價に  
御用命は **大塚運動具部**  
平・田町 電話七七番

**華道教授**  
私事これまで東京、静岡兩市に於て華道教授に従事致してをりましたが都合により今般郷里泉村大字泉字泉に歸宅致しましたので左の如く六月より華道の教授に従事致す事になりなりました。未熟ではあります精々親切丁寧を旨とし教授致す決心です。何卒御入門下さる様お勧め申上げます

**教授場所**  
▲自宅 泉村大字泉字泉一七五番地  
毎週月曜日午前八時より午後九時迄  
▲平町 平驛前 芳香園理髪器具店  
毎週火曜日午前八時より午後九時迄  
▲小名濱町 小名濱町字本町壽福院  
毎週日曜日正午より  
(月謝一ヶ月一圓)

立華、生花 華道教授  
池坊龍生派  
松翠庵 石井壽詠  
外に盛花、投入も教授致します

改稱御知らせ  
新藤屋(支店)改め  
鐵道省 御指定  
遞信省  
旅館 **甲陽館**  
店主 武田コウ  
平町驛前(電話一四八番)

**夏の學生服**  
野も山も新緑です.....  
輕快な霜降小倉服が  
澤山揃ひました。  
どうぞ御用意下さい。

小學生用.....¥ 40.00  
同(特製品).....¥1.20.00  
中學生用.....¥2.05.00

→ **ふかや洋服店** 平町 電話203

**吸入用酸素** 純度 99%  
モノサシ  
マ ス  
ハカリ  
体温器  
寒暖計  
●秤ノ取緒・錘系・修覆致シマス  
**關内藥局**  
電話四〇番

大藏省允許  
**磐城無盡**  
新製 磐城無盡  
共済共栄  
誠實無欺

**胃腸** 専門 内科  
腸十二指腸病  
婦人病  
淋病  
皮膚病  
**松村胃腸科醫院**  
平町南町  
【電話七〇一】

**通學生用革靴**  
ボックス編上靴(中等學生用).....5.00ヨリ  
同 短靴(女學生用).....4.50ヨリ  
同 サンドル(小學生用).....1.00ヨリ  
他ゴム靴各種取揃テアリマス  
平四丁目 **菊地靴店**

良品廉賣に勝る  
商略なし  
磐城セメント特約代理店  
金物問屋 和洋銅鐵  
**久釜屋商店**  
磐城國平町五丁目  
電話九番 九九番  
振替貯金口座東京二〇九五六番  
確實敏捷は **久** の生命なり

タクシー界の寵兒  
**皆様の昭和!!**  
いつも新車にて御目見得  
致します  
倍舊の御最負之御聲援願ひます  
平町驛前  
**昭和タクシー**  
電話三四三番

**貸家**  
元平紺屋町郵便局跡  
水道付、共同入浴の便あり  
家賃その他御紹介下さい。  
平町紺屋町  
**加納五郎**  
電話四〇九番